

潤滑油の品質確保事業等への支援事業費補助金

令和4年度予算額 0.7億円 (0.7億円)

事業の内容

事業目的・概要

- 潤滑油は、自動車や工業製品の製造や駆動のために不可欠な物資であり、国民の社会生活や企業活動を支える基盤としての役割を担っていますが、中小企業を中心とする多くのメーカーにより、用途に応じて小ロット・多品種の製品として製造・供給されていることから、各製品の品質の確保や安定供給の維持が困難であるという課題があります。
- また、将来的な電気自動車の普及によりエンジン油需要が減少する見込みのため、今後は国内潤滑油製造業の供給体制を車両用から工業用へシフトさせていくなど、事業継続による安定供給を図ることが求められます。
- このため、本事業では、車両用及び工業用潤滑油について、品質試験精度の確認・認証や潤滑油製造業者の職員に対する研修等を支援し、品質の維持・向上と継続的な安定供給を図ります。

成果目標

- 潤滑油製造事業者の試験室のうち、潤滑油精度試験の合格した試験室割合85%以上維持を目指し、高品質な潤滑油の継続的な安定供給を図ります。

条件 (対象者、対象行為、補助率等)



事業イメージ

(1) 潤滑油の品質の確保・向上



潤滑油試験精度の確認・確保
※品質試験装置(引火点)



潤滑油試験精度の確認・確保
※品質試験装置(粘度)

(2) 潤滑油の生産基盤の確保

【人材育成の支援】

- ・経営者や従業員への研究会、講習会の開催



講習会(座学)



講習会(実技)



技術動向等の研究会